

○真つくら土場の構内で、無
気味な漁民の喚声と怒号がきこ
え、無數の石が警衛隊に投げかけ
られた。この日の漁民の第一波攻
撃だ。頭を刺られた警官がよろめ
きながら何人か記者の前をかけ抜
ける。「警長がやられた」「救護
班はどこか」「こんな叫びが交さく
する。「突つ込め」の号令で漁民
の中にコソ棒をふりかざした警官
隊がなだれ込む。先頭にいた漁民
が棒でたたかれてしる。それを
足で蹴る。二回現場は修羅場と化



した。何かからをうきさせたか？この責任はどこにあるのか！

○この日の朝、数十隻の船団を組んで百聞港に上陸した天皇。南北朝、八代などの不知火海沿岸漁民約三千人は、水俣市立病院

指導者の統率力不足も

前で因会調査団を「万歳」で迎
え、村上東源連会長、岡田源連
厚徳から陳情したが、その
さい調査団の松田鉄郎団長（自
民）は、「みなさんがこれまで
不穏な行動をとらなかつたこと

けるはずだった。水俣前で終決超大会をひらいたあと、西田工場長に決闘文を手渡せばそれでよかった。だが、調査団への陳情のあと、中食のさい煙氣をおびた漁民は終決超大会をそつち除けて約半数の千人が正門から工場内になだれ込み、正門近くの守衛室を本事務所内の工場長室、会議室、電話交換室、電子計算機などを破壊その勢で東門まで走り、特殊研究室や配電室などをわした。損害は約一千万円にのぼったもよう

他にある。水俣病対策が今日までほとんど放置された状態にあったことがこの事態をまねいたといえよう。一日熊本県議会の本会議場超大会の席上、調査団側は原稿の怠慢を激しく追及した。守本知事が就任後をはじめ水俣病の現地をみたのも、何と調査団が水俣に行く一日前だった。また公聴会で中村水俣市長は工場が水俣市に占められてウエイトや思考家庭の長兄

窟の状態などについて満足な説明

荒木、田中兩閣は「もつと當分
大衆動員はするな」と濃民代表
を説得したという。しかし、濃
民の生活、何らかの支絳が、与
えられない限り、不祥事件はくり
返され、濃民の血は流れるであ
う。この日濃民が數十人、警官
が六十数人、工務側が三人、血
を流したということにこりす
に……。



二人の漁民が検束された。第一波は校束者警備のための漁民と警備隊の乱闘だったのである。

○漁民の計画では、大規模なテモで調査団に漁民の現状を印象づ

○しかし、問題の本質はむしろ偶発的なものにして、計画的なものにして水俣騒動の一つの原因は指導者の統率力の不足にあるといえよう。

の不祥事件の責任はこのような行政当局の無為無策にあるといえよう。一夜、旅館でこの事件をきいた調査団は「やはり来るものが来た」という表情だった。

○この目の事取敢拾に当った

行政
当局

二人の漁民が検束された。第一波は検束者無量のための漁民と警官隊の乱闘だったのである。

はなかつたか」とみる。行動が偶発的なものにして、計画的なものにして水俣騒動の一つの原因は指導者の統率力の不足にある。

の不幸事件の責任はこのような行政当局の無為無策にあるといえよう。二百夜、旅館でこの事件をきいた調査団は「やはり来るもの